

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	品質システム工学		
英文授業科目名	Quality Control System		
開講年度	2004年度	開講年次	3年次
開講学期	5学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-専門共通科目-選択科目		
開講学科・専攻	システム工学科		
担当教官名	鈴木 和幸、椿 美智子		
居室	西5-605(鈴木)、西5-705(椿)		

公開E-Mail	授業関連Webページ
suzuki@se.uec.ac.jp tsubaki@se.uec.ac.jp	http://www.suzuki.se.uec.ac.jp

【主題および達成目標】
日本独自の発展を為し、世界各国に広がった日本的品質管理の理念、基本的考え方、品質管理手法を後述する。

【前もって履修しておくべき科目】
確率統計工学第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
教科書：真壁 肇、鈴木 和幸、益田 昭彦共著 「品質保証のための信頼性入門」（日科技連出版社）その他：適宜自作プリントを配布

【授業内容とその進め方】
1. 日本的品質管理 (a)品質管理の歴史と意義 (b)品質管理の基本的考え方 品質とは、管理とは、SQC、人間性尊重 (c)日常管理と方針管理 (d)品質保証と品質管理 2. 品質保証の新時代 (a)CS(顧客満足度)と品質保証 (b)コンカレント・エンジニアリングと品質管理 (c)品質に関する国際規格：ISO9000 (d)PL(製造物責任)と品質保証 (e)地球環境保全への品質管理 3. 品質管理手法 (a)実験計画法??? (b)工程データ解析???

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

単位など気にせず、この重要な学問を是非修得して下さい。ただし、単位は2 / 3以上の出席とレポート・期末テストに基づきます。

【オフィスアワー：授業相談】

授業後に相談してください。内容によって判断します。

【学生へのメッセージ】

授業中に、出来る限り実例と演習を取り入れ、品質管理の重要性と基本事項を体得してもらいます。どの分野に進む人も、出来る限り受講して下さい。

【その他】